

平成 18 年 6 月 29 日

報道資料

「極選！ e-ひめ市場」のメール誤送信について

南海放送株式会社

平成 18 年 5 月と 6 月の 2 回にわたり、弊社等が運営するインターネット通販サイト「極選！ e-ひめ市場」の注文確認メールにおいて、顧客のべ 15 人分のメールアドレスを誤って別の顧客 19 人に送信したことが判明しました。

顧客および関係者の皆様に多大なご迷惑をおかけすることになりましたことを深くお詫びするとともに、こうした不手際を今後二度と起こさないよう、再発防止策に取り組む所存です。

1. 経緯

弊社等運営のインターネット通販サイト「極選！ e-ひめ市場」において、商品を注文した顧客 14 人に対し、6 月 28 日（水）午後 4 時半頃、共同運営者で受発注業務担当業者より商品の発送時期を連絡するメールを送信しました。

その際メールの B C C 欄に、以前異なる商品を購入した別の顧客 19 人のメールアドレスを誤って貼り付けたまま、顧客 14 人に対しそれぞれメールを送信しました。

その結果、顧客 19 人に対し 14 人分のメールアドレスを送信させる事態となりました。

その後の調査の結果、5 月 10 日（水）にも顧客 1 人分のメールアドレスを上記顧客と同じ 19 人に対し、誤送信していた事実も新たに判明しました。

誤送信したのは顧客のべ 15 人分のメールアドレスのみで、住所・氏名等その他の情報は流出しておりません。

2. 措置

顧客 19 人の中から「注文していないのに、メールが送られた」との指摘を受けて、メールを送信した受発注担当業者と調査した結果、上記のとおり 15 人分のメールアドレス誤送信が判明しました。

誤送信を受けた 19 人およびメールアドレスを誤送信した 15 人につきましては、担当業者よりこれまでに、それぞれ状況のご報告とお詫びのメールを送信しました。

3. 今後の対応

本日以降、合計 34 人の顧客に対して誠意をもって対応いたします。

今回の事態を厳粛に受け止め、今後全社および共同運営者挙げて名簿管理の徹底を図るとともに、個人情報保護の強化と社員教育の再徹底を進め、再発防止に向けて万全の対策を講じることにしております。

この件に関するお問い合わせ先

南海放送株式会社 広報事業センター（担当 保持）

089 - 927 - 7171